

第 14 期 通訳プロ養成講座

プロフェッショナル・マイヤーズゼミ

シラバス

Instructor: マイヤーズ若菜

Date & Time: 2023 年 9 月 16 日 (17 日) ~ 2023 年 11 月 11 日 (12 日) 予定
米西海岸夏時間 土 4:00 PM – 6:30 PM (日本時間 日 8:00 AM – 10:30 AM) *

隔週 初回は 2 時間*、残り 4 回は 2.5 時間 全 5 回

※日付は米時間と () 内に日本時間を表示しています。

Introduction: 本コースの目的

- Interpreting cold : どんな場面でもプロとしての“合格ライン”を割らないスキルを身につける
- Know how to prep : 与えられた時間に応じて効率よく準備する方法を確認
- Manage risk: 危機管理の戦略をシッカリ練っておくことで、どんな状況でも柔軟に対応ができる
- Support each other: パートナーを支援する “off-mic duties” を身につける
- Be your own coach : 自分のミスを分析するためのノウハウを習得

Course Objectives: 本コースの達成目標

同時通訳・逐次通訳・サイトラの技能訓練により：

- メリハリのある訳出をするための聴き方を習得
- エフォート（集中力）の配分を意識し、必要に応じてコントロールができる
- 自分の弱点を補うノートテイキング方法を学びショートタームメモリを強化
- AI には難しいニュアンスを含めたアウトプットができる
- どんな状況からもしリカバリーできるノウハウを身につける

Required equipment: 授業に必要なもの

- PC（可能な限り有線接続）
- マイク付ヘッドセット
- 録音機器（スマホや IC レコーダー）
- 筆記用具とメモ用紙
- 辞書
- Zoom および Slack のアカウント
- 必須テキストブック：EJEXPERT 通訳講師チーム著『[プロの通訳技術](#)』Vol.1

Requirements: 受講生への期待

- 授業に積極的にご参加ください：受講生同士で互いにフィードバックして頂きます
- 授業終了後、自分の通訳した動画を確認し、ログをつけることでパフォーマンス分析を行って頂きます
- 欠席/遅刻/早退の連絡は事前をお願いします

Homework Assignment: 宿題

各自、パフォーマンス分析をしたログをご提出ください（フォーマット自由）

- 苦労した箇所の原文・自分の訳を書き起こし、理想の訳および考察*も添えてください
*考察とは：
 - ミスの原因：アクセントが聞き取れず、単語を知らず、メモが読めず、ラグが長く追いつけず、等
 - デリバリーの問題：フィラーが多い、語尾が上がる、前髪をいじる、ジェスチャーが大きい、等
 - アクションプラン：再発防止のための対策

Evaluation : フィードバック

- 受講生同士によるフィードバックの機会も多く設け、お互いの解釈や語感から学びます
- 毎回、講師より各受講生に対してフィードバックをします
- 最終回には、one-on-one 面談を通じて講師から各受講生に対して総括コメントをお伝えします

Course Schedule : 受講者のニーズに合わせて決定します。

<テーマ案>

- ・ 改まった場でのスピーチ
- ・ カジュアルなスピーチ
- ・ 文化的コンテキストの補足が必要な通訳
- ・ 早いスピーカー
- ・ アクセントの強いスピーカー
- ・ 抽象的な（難解な）スピーカー
- ・ 日→日処理が必要なスピーカー など

取り上げる可能性のある分野

経済、環境、IT、医薬、建築、芸術、司法、時事、ものづくりなど

Instructor Bio: 講師プロフィールマイヤーズ若菜カナダ、スイス、ハンガリー、アメリカで育つ実績 20 年以上の日英会議通訳者。

上智大学比較文化学部卒業後、大手外資系企業数社の社内通訳を勤めたのち米国モントレイ国際大学の会議通訳修士号を取得しフリーランス会議通訳者に転身ビジネス・医薬・建築、技術・放送・司法・エンターテイメントなど幅広い分野で活躍

通訳スクールの講師を経て大学や防衛省を含む官民組織の通訳コースも担当

TOEIC 990 点取得（満点）

実用英語技能検定 1 級合格（優秀賞）国連

英検 A 級合格（外務大臣賞）工業英検 1

級合格（文部大臣賞） など